

平成16年7月1日

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成16年6月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成16年6月は下記のとおり10件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：新キャタピラー三菱株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月3日	1078	車名：三菱 型式：8W 通称名：三菱ホイールダ WS210A	18	平成14年9月9日～ 平成15年3月18日
不具合の部位等	トランスファのコンパニオンフランジを固定するナットのカシメを行っていないものがあるため、走行中に当該ナットがゆるみ、最悪の場合、当該ナットが外れ、プロペラシャフトが脱落するおそれがある。			

## 2. 届出者：新キャタピラー三菱株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月3日	1079	車名：キャタピラー 型式：B9X 通称名：910G11	5	平成14年9月25日～ 平成14年9月27日
不具合の部位等	油圧ポンプ内部のベアリングを保持するL型ピン抜け止めドウエルのプレートへの打込みが不十分なため、当該ピンの動きが妨げられ、前後進切換時に当該ピンに過大な力が加わって折損することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとベアリングが脱落し、前後進切換レバーを操作しても変速機が中立にならず、不意に走行してしまうおそれがある。			

## 3. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月3日	1086	車名：日野 型式：KL-FR2PXHA等 通称名：日野スーパーダンプ	6	平成15年5月9日～ 平成15年9月22日
不具合の部位等	緩衝装置の後輪リーフスプリングを取り付けるトラニオンシートの加工が不適切なため、スプリングストップの角部に形状不良のものがある。そのため、低速旋回時に当該部に大きな横荷重がかかり、スプリングストップが破損し脱落して、他の交通の安全を妨げるおそれがある。			

## 4. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月3日	1087	車名：日野 型式：KL-FS4FRHA 通称名：日野スーパーダンプ	55	平成12年4月27日～ 平成14年8月8日
不具合の部位等	制動装置において、ブレーキパイプとリーフスプリングの間隔が不適切なため、当該ブレーキパイプがリーフスプリングと接触して表面に傷がつき、表面メッキが剥がれて使用過程において腐蝕し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。			
(備考)	本届出は、平成14年11月13日「届出889」のリコール届出にあらたに対象車を追加するものである。			

## 5. 届出者：三菱自動車テクノサービス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月7日	1099	車名：三菱 型式：KC-FE568C改等 通称名：ふそうキャンター	84	平成10年1月13日～ 平成14年2月14日
不具合の部位等	室内用クーラーの水滴飛散防止用フィルタ取付時のバラツキにより、フィルタとレジスタの間隙が少ないものがある。また、使用過程において当該フィルタの目詰まりにより、風量によるフィルタ変形量が大きくなり、更にレジスタとの間隙が少なくなることがある。そのため、そのまま使用を続けると、風量不足により高温となったレジスタとフィルタが接触して焼損し、最悪の場合、火災にいたるおそれがある。			

## 6. 届出者：トリアンフジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月9日	外-1127	車名：トリアンフ 型式：SMTTJ901等 通称名：ホン社'ルメカ	48	平成13年10月11日～ 平成15年5月16日
不具合の部位等	オイルクーラーの配管の固定位置が不適切なため、スターターモーターの配線と当該配管が干渉しているものがある。そのため、走行中の振動等により当該配線が損傷して短絡し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

## 7. 届出者：ハーレーダビッドソン ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月11日	外-1129	車名：ハーレーダビッドソン 型式：FCW等 通称名：FLHTCU1ウルトラシック・エレクトラ グライド	18	平成10年11月27日～ 平成12年4月13日
不具合の部位等	充電システムを交換した車両において、メイン・サーキットブレーカーの容量の設定が不適切なため、エンジンの熱や振動により、当該ブレーカーの接点が開くことがある。そのため、電源が遮断され、エンジンが停止し走行不能になるおそれがある。			

## 8. 届出者：三菱自動車工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月18日	1115	車名：三菱 型式：E-EC1W 通称名：レグナム	33	平成9年5月26日～ 平成9年5月29日
不具合の部位等	燃料フィルターに取付けられた低圧燃圧レギュレーターに防水キャップが未装着のものがあり、水が浸入することがある。そのため、レギュレーター内部に錆が発生し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。			

## 9. 届出者：日本ゼネラルモーターズ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
6月25日	外-1135	車名：キャデラック 型式：GH-T265E 通称名：SRX	22	平成15年12月15日～ 平成16年1月13日
不具合の部位等	ABSを制御するコンピュータのプログラムが不適切なため、エンジン始動直後に走行を開始し、かつ低速でブレーキ操作をした場合、車輪がロックしていないにもかかわらずABSが作動し、制動距離が伸びるおそれがある。			

10. 届出者：ダイムラー・クライスラー日本株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月29日	外-1134	車 名：メルセデス・ベンツ 型 式：不明 通称名：ACTROS	1	平成13年2月28日
不具合の部位等	動力伝達装置において、プロペラ・シャフトの溶接部の加工処理が不適切なため、強度が不足しているものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該溶接箇所へ亀裂が発生し、最悪の場合、プロペラ・シャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。			
(備考)	本届出は、平成15年8月21日「届出番号外-1044」のリコール届出にあらたに対象車を追加するものである。			

[参考]

平成16年6月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	45件	40件	5件
輸入車	12件	9件	3件
計	59件	49件	8件

対象台数の追加の届出については届出件数に含みません。

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 森田、久手 電話 03-5253-8111(代表)(内線42352・42353)
--